

入学願書(全日制の課程)

二次募集

志願先	立	高等学校長	受検番号	※
志願変更先	立	高等学校長	受検番号	※

写真
正面上半身脱帽
縦4cm・横3cm
出願前6か月以内
に撮影したもの

印

貴校に入学を志願します。

令和7年 月 日

志願者	フリガナ			志願資格承認申請書の区分		15号	
	氏名			立	高等学校		
	生年月日	昭和・平成 年 月 日			科	コース	
	現住所	〒 (転居予定先)			受検教科	英語・国語・数学	
	連絡先TEL	() -		第2希望(記入上の注意4、5又は6で指定された高等学校のみ記入可)			
保護者	氏名			立	高等学校		
	現住所				科	コース	
中学校長の証明・確認	昭和・平成・令和 年 月 卒業・卒業見込			中学校名			
	□募集及び選抜実施要領§2のIに規定する志願資格を有することを確認した。 (令和7年度入学選抜において、国立、公立及び私立の高等学校等又は特別支援学校に合格していないことの確認を含む。)				校長氏名		
					所在地		
					電話番号		

記入上の注意

- 1 志願者は太枠の中のみ記入する。ただし、※印欄には記入しないこと。
- 2 第15号様式により、県教育長の志願資格承認申請を行った志願者は、承認書を添付するとともに、志願資格承認申請の区分欄の15号を○で囲むこと。申請を必要としない志願者については、記入を要しない。
- 3 学力検査については、学校により受検を要する教科が異なる場合があるので、募集案内等で確認して受検する教科を○で囲むこと。
- 4 農業(工業、商業、水産)に関する専門学科を置く高等学校に志願する場合、同じ学校の同じ課程の他の農業(工業、商業、水産)に関する学科を第2希望として記入できる。
- 5 横浜市立戸塚高等学校に志願する場合、同じ学校の同じ課程の他のコースを第2希望として記入できる。
- 6 県立横浜国際高等学校に志願する場合、同じ学校の同じ学科の他のコース等を第2希望として記入できる。
- 7 令和7年4月1日現在で18歳以上の志願者は、保護者欄への記入を要しない。
- 8 中学校長は、貼付された写真に職印又はシールプレスで割印する。なお、シールプレスの場合は位置の指定はない。
- 9 中学校長の証明・確認欄の昭和・平成・令和及び卒業・卒業見込については、該当する字句を○で囲むこと。

受検票(全)

志願先	※
志願変更先	※

氏名	フリガナ	
志願先	立	高等学校
	科	コース
	受検教科	英語・国語・数学
志願変更先	立	高等学校
	科	コース
	受検教科	英語・国語・数学

(備考) ※印欄には記入しないこと。
※印欄は記入上の注意4、5又は6で指定された高等学校のみ記入可。

(受検上の注意)

- 1 検査の日時
共通選抜二次募集 (日時が入ります。)
学力検査 3月11日(火) 9時
(クリエイティブスクールを除く。)

特色検査 []
までに検査会場に集合すること。

- 2 検査会場
志願(変更)先の高等学校
- 3 持参するもの
(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 昼食
(4) 上ばき(必要としない学校もあります。)

高等学校受付確認印	
志願先	志願変更先
印	印

入学願書(定時制の課程)

共通選抜二次募集・定通分割選抜

志願先	立	高等学校長	受検番号	※
志願変更先	立	高等学校長	受検番号	※

写真

正面上半身脱帽
縦4cm・横3cm
出願前6か月以内に
撮影したもの

印

貴校に入学を志願します。

令和7年月日

志願者	フリガナ		志願資格承認申請書の区分		15号	18号	
	氏名		立	高等学校			
	生年月日	昭和・平成		年	月	日	
	現住所	〒		科			
		(転居予定先)	受検教科等(受検する教科等を○で囲む。作文は記入上の注意5の志願者のみ記入可)				
	連絡先TEL	()	英語・国語・数学	作文			
保護者	勤務(予定)先 所在地		第2希望(記入上の注意7又は8で指定された高等学校のみ記入可)	科			
	氏名		立	高等学校			
				科	部		
保護者	現住所		受検教科等(受検する教科等を○で囲む。作文は記入上の注意5の志願者のみ記入可)				
			英語・国語・数学	作文			
中学校長 の証明・同意・確認	昭和・平成・令和	年	月	卒業・卒業見込	中学校名	校長氏名	
							□募集及び選抜実施要領第2の1の規定に係る確認 (共通選抜二次募集の志願資格を有していることを確認した。)
							電話番号

記入上の注意

- 志願者は大枠の中のみ記入する。ただし、※印欄には記入しないこと。
- 勤務先の欄は、志願者の勤務先が県内にある場合、その名称及び所在地を記入すること。
- 第15号様式により、県教育長の志願資格承認申請を行った志願者は、承認書を添付するとともに、志願資格承認申請書の区分欄の15号を○で囲むこと。
- 第18号様式により、県教育長の志願資格承認申請を行った志願者は、志願資格承認申請書の区分欄の18号を○で囲むこと。
- 第22号様式の2により、学区確認申請を行った志願者は、確認結果通知書を添付すること。申請を必要としない志願者については記入を要しない。
- 学力検査については、学校により受検を要する教科が異なる場合があるので、募集案内等で確認して受検する教科を○で囲むこと。
- 令和7年4月1日現在で18歳以上の志願者で、学力検査に代えて、作文による受検を希望する場合は、受検教科等欄の作文の文字を○で囲むこと。
- 令和7年4月1日現在で18歳以上の志願者は、保護者欄への記入を要しない。
- 県立神奈川工業高等学校に志願する場合、同じ学校の同じ課程の他の工業に関する学科を第2希望として記入できる。
- 県立横浜明朋高等学校、県立相模向陽館高等学校及び横浜市立横浜総合高等学校に志願する場合、同じ学校の他の部を第2希望として記入できる。
- 中学校長は、貼付された写真に臍印又はシールプレスで割印する。なお、シールプレスの場合は位置の指定はない。
- 中学校長の証明・同意・確認欄の昭和・平成・令和及び卒業・卒業見込については、該当する字句を○で囲むこと。
- 志願資格を確認の上、共通選抜二次募集に志願する場合は1番目の□に、定通分割選抜に志願する場合は2番目の□にV印を記入すること。
- 各通学区区域規則第4条による学区外への志願に同意する場合は、3番目の□にV印を記入すること。
- 各学区確認実施要領における3の(2)のウの規定による学区確認の申請を省略された志願者は、4番目の□にV印を記入すること。

受検票(定)

志願先 受検番号	立	※
志願変更先 受検番号	立	※

氏名	フリガナ	
	立	高等学校
	科	部
志願先	受検教科等	英語・国語・数学：作文*1
	第2希望*2	科
志願変更先	立	高等学校
	科	部
志願変更先	受検教科等	英語・国語・数学：作文*1
	第2希望*2	科

(備考)※印欄には記入しないこと。

*1「作文」は記入上の注意5の志願者のみ記入可

*2 印欄は記入上の注意7又は8で指定された高等学校のみ記入可

(受検上の注意)

- 検査の日時
共通選抜二次募集 (日時が入ります。)
学力検査 3月11日(火) 9時
特色検査 []
定通分割選抜 (日時が入ります。)
学力検査 3月17日(月) 13時
特色検査 []
までに検査会場に集合すること。
- 検査会場
志願(変更)先の高等学校
- 持参するもの
(1) 受検票 (2) 筆記用具
(3) 上ばき(必要としない学校もあります。)
(4) 昼食(必要としない学校もあります。)

高等学校受付確認印	
志願先	志願変更先
印	印

高等学校受付確認印	
志 願 先	志願変更先
印	印